

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書 兼 事務事業評価調書

様式1

No. 10020010

政策目標	4 つるおい・雄武～生活環境・生活基盤の充実～	会計区分	1 一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 ◇公園施設等維持管理 10施設／年 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託
基本施策	18 住環境の整備	事業優先度	B	
単位施策	3 公園・緑地の充実	政策事務分類	3 単独自治事務(その他)	
事業名	公園維持管理事業	見直し年度		
事業期間	平成25年度～平成29年度	担当課	10 建設水道課	
事業主体	雄武町	関係課	#N/A	
事業指標	公園等施設数		#N/A	
事業目標	10施設／年	ハード／ソフト 事業区分	1 ハード事業	
住民参加 住民協働	無	関係例規・法令名		
		関係個別計画名		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容		◇公園施設等維持管理 10施設／年 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託	◇公園施設等維持管理 10施設 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託	◇公園施設等維持管理 10施設 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託	◇公園施設等維持管理 10施設 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託	◇公園施設等維持管理 10施設 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託
	事業費(千円)	35,200	5,900	7,100	7,400	7,400
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	35,200	5,900	7,100	7,400	7,400	
実 績 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	12,349	5,626	6,723	0	0	
関 連 事 項	【評価・実績】	(実施内容等) ◇公園施設等維持管理 10施設 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託  ※事務事業評価結果 A-継続／現状維持	(実施内容等) ◇公園施設等維持管理 10施設 ・公園等施設管理委託 ・旭日公園他3施設管理委託 ・旭日公園管理棟他管理委託 ・宮の森公園休憩施設管理委託  ※事務事業評価結果 A-継続／現状維持	(実施内容等)        ※事務事業評価結果	(実施内容等)        ※事務事業評価結果	(実施内容等)        ※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値	10施設	10施設	10施設	10施設
		年度達成率		95%	0%	0%
	第6期計画への継続 (継続有り)	全体達成率		16%	35%	35%
		事業進捗状況	☆☆☆☆	☆☆☆☆		

事業名	公園維持管理事業	評価者	管理職 職氏名	課長	渡邊孝司
		評価者	作成者 職氏名	係長	永井栄次

様式1  
平成26年度実施  
平成27年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	公園等の利用者。	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	公園等施設数		
【抱える課題やニーズは】	公園環境の悪化。		指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値	
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	公園等の利用者が安全快適に利用できる公園施設を目指す。		① 公園等施設数/維持管理公園数の実績	目標年度	平成26年度
				目標値	10施設
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	公園等の利用者が楽しく安心して快適に利用できる公園施設。		②	実績値	10施設
		達成度		100.0%	
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	民間事業者による委託の実施。	民間事業者の入札により、公園等の草刈、清掃を委託した。	目標年度	平成26年度	
			目標値		
			実績値		
			達成度	#DIV/0!%	

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	公園等の利用者が安全快適に利用してもらうためには、草刈、清掃の実施は欠くことのできないものであり、町が担う必要がある。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	当該事業を実施したことにより、公園等利用者の安全快適な環境の確保が図られた。
	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
課題あり	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	他所管施設との一括発注により、時間短縮・作業軽減したことは効率的であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

公平	判断の理由	誰もが安全快適に利用できるよう定期的な維持管理を行ったことは、公平であると判断する。
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
公園等利用者の憩いの場として安全で楽しく快適に利用してもらうため、また、豊かな緑地が存在する公園等を保全するためにも必要不可欠であり、今後も計画通り事業を進めることが適当と判断する。		

今後の展開方向  
(Action)

継続/現状維持		
公園等の利用者が安全で楽しく快適に利用してもらうため、また、公園等の緑地を保全するためにも現状維持が適当である。		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止